

平成 30年 10月 16日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市文京1丁目4番6号

団体名 特定非営利活動法人 一宮まごころ

代表者 職・氏名 代表 武保直美

### 一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

#### 記

|  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| 1 事業の名称  | まごころふれあいサロン「ふじた亭」   |  |   |
| 2 事業の分野<br><small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small> | 保健・ <b>医療</b> ・福祉<br>観光の振興<br>環境の保全<br>人権・平和<br>子どもの健全育成<br>経済活動<br>NPO支援 | 社会教育<br>農山漁村・中山間地域振興<br>災害救援<br>国際協力<br>情報化社会<br>職業能力・雇用機会<br>その他( ) | まちづくり<br>文化・芸術・スポーツ<br>地域安全<br>男女共同参画<br>科学技術<br>消費者の保護 |
| 3 支援金交付申請額   | 973,733 円   |  |   |

#### (算出基礎)

|   |             |
|---|-------------|
| 事業に要する経費 (a)  | 1,632,200 円 |
| 事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)                                    | 1,460,600 円 |
| 当該事業によって得られる収入 (c)  | 500,000 円   |
| 支援金交付申請額※<br>上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方 | 973,733 円   |

※ 1円未満切捨て

#### 4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

|                            |  |                         |                    |
|----------------------------|--|-------------------------|--------------------|
| 団 体 名                      | 特定非営利活動法人 一宮まごころ   |                         |                    |
| 市内事務所の所在地                  | 〒491-0041<br>一宮市文京1丁目4番6号  |                         |                    |
| 代表者職・氏名                    | 代表 武保直美  |                         |                    |
| 設立年月                       | 平成 5年 6月   | 構成員の人数                  | 129人               |
| U R L                      | http://www.npo-magokoro.jp   |                         |                    |
| 連絡先<br>※この申請に関する問合せに対応できる方 | (担当者氏名) 武保直美   |                         |                    |
|                            | 電話   | 0586-73-8707            | F A X 0586-73-8870 |
|                            | E-mail   | magokoro@plum.ocn.ne.jp |                    |
| 団体の目的                      | <p>保健、医療又は福祉の増進を図る活動として誰もが地域で、共に生きられる暮らしをめざし、実りある介護の社会化を進めるために、介護福祉事業体として具体的な介護支援を行います。さらに福祉とは何かを問いながら相談窓口としても、その役割を果たしていきます。</p> <p>子どもの健全育成を図る活動としては、平成18年より始めた障害児通所支援や障害児レスパイト、障害児を持つ家族支援などの事業を行っております。そして、時代とともに変化していく地域のニーズに対応しながら、安定した支援を継続させていくことが大切だと考えています。</p> |                         |                    |
| 主な事業内容                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民事業：在宅福祉サービス・移動サービス・障害児レスパイト・ふれあいサロン・地域ふれあい活動・会報の発行</li> <li>・介護保険：居宅介護支援事業・訪問介護事業・通所介護事業</li> <li>・障害福祉：居宅介護事業・障害児通所支援事業・移動支援事業</li> </ul> <p>(平成30年8月より共生型通所介護事業開始)</p>   |                         |                    |
| 主な活動の実績                    | <p>平成29年度の実績は、在宅福祉サービスの利用回数 1,576回（前年度より約18%減）移動サービス利用回数 618回（前年度より約36%減）。</p> <p>ふれあいサロンの利用者数 2,467人（前年度より22%増）平成27年度は火木、平成28年度は火木土、平成30年度6月より場所の移転に伴い「ふじた亭」とし、月～土に開催曜日を増やしております。</p> <p>地域ふれあい活動として 毎年11月には まごころふれあいまつりを開催しています。</p>                                   |                         |                    |
| 今年度予算額                     | 107,230,600円   | 昨年度決算額                  | 107,987,678円       |
| 条例第2条第3項に掲げる要件について         | すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない   |                         |                    |

|                   |   |
|-------------------|---|
| 市からの他の<br>補助金等の有無 | 有（補助金等の名称： _____ ） ・ <input checked="" type="radio"/> 無 |
|-------------------|---|

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

|   |   |
|---|---|
| <p>団体名</p>  | <p>特定非営利活動法人 一宮まごころ</p>   |
| <p>事業の名称</p>  | <p>まごころふれあいサロン「ふじた亭」</p>  |
| <p>事業の内容</p>  | <p>(1) 実施期間（準備期間や後処理期間も含めてください）<br/>                 平成 31年 4月 1日 ～ 平成 32年 3月 31日</p> <p>(2) 実施場所<br/>                 〒491-0041<br/>                 一宮市文京 1-5-35 まごころふれあい広場ふじた亭</p> <p>(3) 受益対象者<br/>                 一宮市内に在住・在勤の方</p> <p>(4) 実施体制<br/>                 まごころの職員又はヘルパー 1人で対応</p> <p>(5) 具体的な内容<br/>                 日時 毎週月～土曜日 午前 10時～午後 4時<br/>                 （祝日も開催）<br/>                 費用 広場利用料 200円/回</p> <p>地域の居場所としてまごころふれあい広場を開放する。サロンでは、麻雀・手織り・カラオケ・手芸・折り紙・ピアノ などを通じて、利用者の楽しみや生きがいの発見、地域住民同士の交流を図っていただく。</p> |
| <p>事業のふりかえりとその生かし方</p>  | <p>平成 28年度より手織りを始めました。関心を持つ方は多くいらっしゃいますが、定期的な参加につながる方が少ない為、継続利用できる工夫を検討する必要があります。また、平成 30年 6月より開催場所の移転に伴い、古民家風のサロンとなり、新たな活用方法を開発していきたいと考えています。</p>  |
| <p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p> | <p>平成 29年 4月より一宮市総合事業が始まり、介護予防としてはもちろん、地域包括ケアシステムを実現していくうえでの共生型社会として地域の高齢者、障害者（児）も含めた多くの方々が一緒に集えるような居場所作りを目指しています。平成 30年 6月には、場所の移転に伴い毎日開催できるようになりました。地域の中での、楽しみ・集う・学びの場があることにより、地域全体がつながり、それぞれが活躍でき、生きがいを感じられる場所となることを望みます。</p> <p>そのような場が増えることも必要であると同時に、移動手段の検討も必要であり、それを担う運転手の確保も必要であります。移動手段がないために閉じこもりになることがないように地域の問題として早急に検討する必要があります。</p>  |

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4（片面印刷）とする。

備考 2 ページ数は 2 ページまでとする。

|   |  |  |
|---|--|--|
| <p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p> | <p>平成 30 年 7 月よりは、広場の移転に伴い、広場利用料として一人 100 円から 200 円に利用料の値上げを行いました。</p> <p>手織りをされる方は糸代等として実費徴収をお願いします。</p> <p>高齢者の閉じこもり予防、介護予防や地域のコミュニティとして必要な活動である為、公費で行っていただきたい内容でもあります。民間で実施していながらも、利用者への負担は最小限にする必要もあり、市民活動支援制度の事業として市民税を利用して実施させていただくことは問題ないと考えます。</p> |  |
| <p>事業スケジュール</p>   | <p>時期 (月)</p> <p>平成 31 年<br/>4 月～</p> <p>10 月～11 月</p> <p>平成 32 年<br/>3 月</p>  | <p>内 容</p> <p>ホームページ、機関紙 (会報まごころ)、チラシなどで市民活動支援制度の支援を受けてサロンの開催を広報する。</p> <p>手織り機の不足部品・織り糸などの備品・消耗品を購入し、手織りに参加する方の受け入れ準備を開始する。</p> <p>サロンでの一宮市出前講座、民間の講座を活用し開催、ボランティアとしての活動参加の受け入れなども広報していく。</p> <p>サロンの活動を広く知っていただく為、福祉とボランティア展やふれあいまつりで活動内容をお知らせし、手織り体験をしていただく。</p> <p>サロンを開催しながら、引き続き協力してくださるボランティアさんを募り、サロン運営を学んでいただく。</p> <p>サロンの利用者さんの中で地域支援活動の担い手として養成する。</p> <p>1 年間の活動をまとめて報告書の作成を行う。</p> |

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。

備考 2 ページ数は 2 ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 特定非営利活動法人 一宮まごころ

事業の名称 まごころふれあいサロン「ふじた亭」

収入

| 科 目    | 金額 (円)      | 内 訳  |
|--------|-------------|--|
| 一宮市支援金 | 973,733 円   |  |
| 事業収入   | 500,000 円   | 200 円×2,000 人=400,000<br>一宮市社会福祉協議会より助成金 40,000 円<br>手織り参加費 60,000 円 (月 1,000 円)   |
| 自主財源   | 158,467 円   | <input type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より<br><input checked="" type="checkbox"/> 他事業の収入より<br><input type="checkbox"/> その他 ( ) |
| 計      | 1,632,200 円 |  |

支出

| 科 目       | 金額 (円)    | 左記のうち<br>支援金算出額 (円) |
|-----------|-----------|---------------------|
| 報償費       |           |                     |
| 旅費        | 31,200    | 31,200              |
| 印刷製本、消耗品費 | 95,000    | 95,000              |
| 食糧費       | 100,000   | 0                   |
| 通信費、手数料   |           |                     |
| 備品費       | 90,000    | 90,000              |
| 人件費       | 716,000   | 644,400             |
| 使用料、賃借料   | 600,000   | 600,000             |
| その他       |           |                     |
| 計         | 1,632,200 | 1,460,600           |

支出科目の内訳

| 科 目               | 金額 (円)     | 内 訳※ <sup>1</sup>   |
|-------------------|------------|---|
|                   | 支援金算出額 (円) |   |
| 報償費               |            |   |
| 旅費                | 31,200     | 交通費<br>ボランティア 3 名 × @20 円 × 10 km × 52 回 = 31,200 円   |
|                   | 31,200     |   |
| 印刷製本、<br>消耗品費     | 95,000     | 手織り用糸購入費 20,000 円 × 4 回 = 80,000 円<br>手織り機消耗部品等 15,000 円  |
|                   | 95,000     |   |
| 食糧費               | 100,000    | 嗜好品・茶菓子等 100,000 円<br>(0 円)   |
|                   | 0          |   |
| 通信費、<br>手数料       |            |   |
| 備品費※ <sup>2</sup> | 90,000     | 手織り機の部品 90,000 円<br>(箆・綜統 2 枚で 15,000 円 × 5 セット = 75,000)<br>(ギア付きローラー 5,000 円 × 3 = 15,000)<br>手織りの参加人数が増えると、人数分の部品が必要となる為、<br>追加して購入する必要がある。                |
|                   | 90,000     |   |
| 人件費               | 716,000    | 準備と片付け<br>@1,000 円 × 2H × 306 回 = 612,000 円<br>(@ 900 円 × 2H × 306 回 = 550,800 円)<br>木曜日 @1,000 円 × 2H × 52 回 = 104,000 円<br>(@ 900 円 × 2H × 52 回 = 93,600 円) |
|                   | 644,400    |   |
| 使用料、<br>賃借料       | 600,000    | 賃借料 50,000 円/月 × 12 ヶ月 = 600,000 円  |
|                   | 600,000    |   |
| その他               |            |   |

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを ( ) 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円 × 5h × 2 人 = 10,000 円 (@900 円 × 5h × 2 人 = 9,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。